下水道分野におけるＩＳＯ55001試行認証の対象団体　募集要領

１．趣旨

（１）目的

社会インフラの効率的なマネジメントに対する期待は世界的に高まりを受け、アセットマネジメントシステム規格（ISO55000シリーズ）が平成26年1月に発行されるなど、アセットマネジメントの分野でも国際標準化の動きが加速している。今後、同規格の普及に伴い、国内下水道事業体のアセットマネジメントの効率化・高度化や本邦民間企業の海外展開に際しての競争力確保の観点から、下水道事業への適用に関しても更に検討を進める必要があると考えられる。

平成25年度においては、公募により選定された仙台市／（株）水ingを対象とした試行認証を実施し、そのプロセスを通じて得られた知見を「下水道分野におけるISO55001適用ユーザーズガイド（素案改訂版）」としてとりまとめた。平成26年度は、更に地方公共団体（民間事業者等との共同体も可）を対象に、下水道事業へのアセットマネジメントシステムの導入を支援しながら、併せてISO55001認証を取得する「支援付き試行認証」の取組みを実施し、昨年度とりまとめたユーザーズガイドを改訂・公表することにより、更なる規格の普及を図る。

（２）事業の概要

応募のあった事業体から、「３．選定に当たっての視点」に基づき、提出書類や必要に応じ実施するヒアリング等を踏まえて、支援付き試行認証対象事業体を選定する。選定された事業体は、国土交通省及び国土交通省が委託するコンサルタントによる支援を受けながら、アセットマネジメントシステムの導入を検討し、ISO55001の認証取得を目指す。

なお、上記プロセスの実施にあたっては、年度内に3回程度予定されている、「下水道分野におけるISO55001適用ユーザーズガイド検討委員会」に特別委員として出席し、その実施状況について報告するとともに、委員会の傘下に関係自治体等を構成員として設置予定のワーキンググループ会合にも参加するものとする。

２．提案主体

ISO55001認証の取得を検討している地方公共団体（民間事業者等との共同体も可）

３．選定に当たっての視点

　事業体の選定に当たっては、以下の視点を踏まえ、総合的に評価する。

1. 応募団体が、ISO55001の規格の趣旨を理解し、ISO55001認証の取得を検討していること
2. 試行認証プロセスを通じて明らかになった課題を当該事業体の業務改善に繋げる十分な意欲を持っていること
3. 対象事業体の事業全体を認証取得の対象とすることを基本とするが、規模や事業範囲等から全体を対象とすることが困難な場合には、下水道事業全体のうちの一部をアセットマネジメントシステム導入及び認証の対象としても差し支えない。

４．応募書類の記載内容

応募に当たっては、上記を踏まえ、以下の事項を「様式１」に記載する。また、応募主体に関する参考資料を添付しても差し支えない。

（１）応募理由

（２）応募事業体の下水道事業の概要

（３） ISO55001の導入を検討する事業範囲と対象施設の概要

（４）応募者のアセットマネジメント・ISO55001に関する取り組み状況

５．募集期間

（１）募集期間

平成26年7月11日（金）～8月1日（金）

（２）応募締切

平成26年８月１日（金）17:00必着

※締切後の提出は一切認めない。但し、郵便事情等で紙媒体の提出が遅れる場合にあっては、電子メールの到着を提出とみなす。

６．提案書類の提出方法

（１）提出方法

応募書類（様式１及び参考資料）については、持参又は郵送（書留郵便に限る）の場合は3部、電子メールの場合は１通（電子メールの場合には着信を確認すること。）

（２）提出先及び問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課

担当者名：若公（わこう）・川島

E-mail：kawashima-h8910@mlit.go.jp

TEL：03－5253－8111（内線34-142、34-135）

７．選定の方法及び手順

前述のとおり、試行認証事業体の選定は、提出資料及び必要に応じて実施する事前ヒアリングの結果を踏まえて国土交通省が選定する。試行認証事業体は２事業体程度の選定を予定している。審査結果は非公開とし、審査終了後、個別に採否を電子メールにて連絡する。

８．留意事項

（１）試行認証事業体は基本的にISO55001の認証取得を目指すものとするが、必ずしも認証取得を約束するものではない。

（２）試行認証事業体とは、ISO55001の規格に対するギャップ分析やアセットマネジメントシステムの導入支援、認証審査等のため、数回の現地打合せを行うとともに、前述の「下水道分野におけるISO55001適用ユーザーズガイド検討委員会」及び傘下に設置予定のワーキンググループ会合にも参加を求める場合がある。